

令和6年度 遊佐町振興審議会第2回全体会議録

■日 時 令和6年 12 月 10 日(火)

■場 所 役場議場 15 時 00 分～15 時 35 分

■出席委員

石川茂稔、池田生子、斎藤勇喜、石垣敏勝、佐藤仁、大場清悦、高橋勇、東海林和夫、遠田裕子、佐藤裕士、渡邊宗谷、高橋繁子

■欠席委員

齋藤勝広、渡会健、土門大勇、伊原光臣、佐藤源市、谷地由美子、服部正規

■町出席者

松永町長、池田副町長、土門教育長、鳥海総務課長、太田産業課長、太田地域生活課長、渡部健康福祉課長、伊藤町民課長、荒木教育課長、土門議会事務局長

■事務局

渡会企画課長、企画課企画係 佐藤係長、企画係主任 瀧口

1 開会

(企画課長)

欠席者の報告を行う。19名中12名の出席により、遊佐町振興審議会条例により会議が成立していることを報告する。

2 会長挨拶

(企画課長)

会長である渡邊宗谷委員へ挨拶を求める。

(会長)

本日を迎えるまで各部会で審議をいただき、また年末の貴重な時間と、貴重な意見をいただき感謝申し上げます。

夏に災害を経験した。来年に向け穏やかな新年を迎えたいと願っている。2年の任期の締めくくりとなる。ここで培った叡智を次回も引き継いでいただけるとありがたい。本日はお忙しい中参集をいただき感謝を申し上げます。

3 会議録署名委員の指名

(企画課長)

会議録署名委員は会長より指名する旨を説明する。

(会長)

会議録署名委員に、遠田裕子委員、高橋繁子委員を指名する。

4 協議

(企画課長)

協議の進行は会長であり、会長が議長となって進めていただく。

(会長)

(1)令和6年度の新規建設等事業報告について、事務局に説明を求める。

(事務局)

資料1に基づき説明する。

(会長)

委員へ質疑を求める。

(委員)

12月議会で否決された事業について、3月議会で再提出するのか、それとも否決された予算は再度上程できないのか。

(産業課長)

国の補正予算が審議されており、それを見込んで事業を計上したが、国の動向が決定されていない中での事業実施への否決ということである。今月末くらいには国の補正予算の状況が明確になってくると思われるので、同様の事業でいくのか、あるいは別の方法にするのか検討する。

(委員)

新聞で拝見したところ、キャッシュレス決済事業はスマホを持っていない町民に対してはどうかという意見だったが、デジタル化を進める上でデジタルツールは動機付けになると思う。現状の事業で進めていただければいいと思う。

(産業課長)

プレミアム商品券でどうかという意見もあった。数年前に実施した際は販売という形であり商品券を購入できない方もいる中で、全戸配布型も考えられるが、現状のところはキャッシュレス決済事業で提案できないかを検討している。

ほか、意見なし。

(会長)

(2)全体会及び各部会会議録について、事務局に説明を求める。

(会長)

資料2については各自ご確認いただきたい。

(会長)

(3)答申(案)及び各部会報告について確認のため読み上げる。

(会長)資料3を読み上げ

(総務厚生部会長)資料4を読み上げ

(文教産建部会長)資料5を読み上げ

(会長)各報告について質問を求める。

～意見なし～

(会長)協議を終了する。

(暫時休憩)

(15 時 30 分再開)

5 遊佐町総合発展計画第9期実施計画の策定について(答申)

(企画課長)会長から町長へ答申を求める。

(会長)会長が町長へ答申を行う。

6 町長挨拶

皆様からいただいた答申をもとに町の運営をどうしていくか、どこに力を注ぐかの指針とさせていただく。大切な時間を割いて会議にご参加いただき、この答申に込められた皆様の意思を汲み、まちづくりを進めていきたい。町の課題は山積しているが、皆様からの応援を力強く感じている。

7 今後の予定

(事務局)次第に従い、地方創生推進会議について説明する。

(企画課長)以上で会議を終了する。終了時間 15 時 35 分。